

# 2018

① 次の□にあてはまる数を答えなさい。

(1)  $(253 \times 91 + 1001 \times 27) \times 2 = \square$

(2)  $2 \times \{3 - 5 \div 2 + 7 \times (5 - 3 \div \square)\} = 50$

(3)  $5.5 \times 1\frac{5}{21} \div 6.5 \times 23.8 \times 1\frac{4}{11} = \square$

(4)  $(29 \times \square + \square) : 20 = 18 : \frac{3}{4} \times \square$  (□には同じ数が入ります。) ( )

(5)  $(\frac{1}{2}\text{日} + \frac{3}{4}\text{時間} - 567\text{分}) \div 90 - 100\text{秒} = \square\text{秒}$

(6)  $(\frac{19}{20} - \frac{18}{19}) \div (\frac{18}{19} - \frac{17}{18}) \times (\frac{17}{18} - \frac{16}{17}) \div (\frac{16}{17} - \frac{15}{16}) = \square$

② 次のア～クにあてはまる数を答えなさい。

ア( ) イ( ) ウ( ) エ( ) オ( ) カ( ) キ( )  
ク( )

(1) 容積アLの水そうに容積の20%の水が入っています。水そうの底には穴があいており、毎分イLの水が流れ出ます。ここに、毎分16Lで水を入れると、20分で満水になります。また、毎分4Lで水を入れると、10分で空になります。

(2) 太郎君と次郎君が競走をしました。太郎君は次郎君より0.3秒遅れてスタートしましたが、75mの地点で次郎君を追い越しました。太郎君が100m走ったとき、次郎君はその $1\frac{1}{499}$ m後ろでした。次郎君はそれからウ秒後に100mの地点に着きました。太郎君は100m走るのにエ秒かかりました。2人の速さはそれぞれ一定とします。

(3) 太郎君と花子さんが、1周オmの池の周りを、それぞれ一定の速さで走ります。2人がスタート地点から同じ向きに同時に出発したところ、太郎君がちょうど2周し終わったとき、花子さんはあと384mでちょうど2周する場所にいました。

また、2人がスタート地点から反対向きに同時に出発したところ、2人が初めて出会ったとき、太郎君は花子さんより120m多く移動していました。そのまま2人は走り続け、太郎君がちょうどカ周し終わったとき、2人は初めてスタート地点で出会いました。

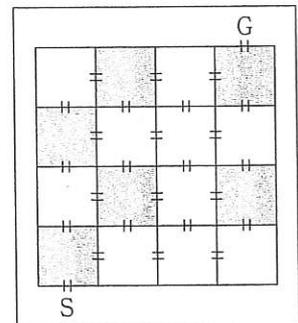
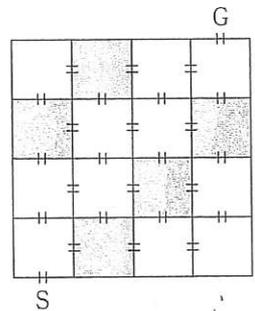
(4) はじめ、容器 A, B に濃度  $\square$ キ $\square$  % の砂糖水が  $\square$ ク $\square$  g ずつ入っていました。まず、容器 A に砂糖を 40g 加え、よくかき混ぜるとすべて溶けました。次に、容器 B に水を 40g 加え、よくかき混ぜました。このとき、容器 A と容器 B の砂糖水の濃度の差は 4 % でした。さらに、容器 A と容器 B の砂糖水を全部あわせて、よくかき混ぜると、濃度 26 % の砂糖水になりました。

③ 右の図のように縦に 4 部屋、横に 4 部屋の合計 16 部屋が並んでいます。各部屋からは隣り合う部屋に移動することができますが、1 部屋通るのに 1 分かかります。

各部屋には電灯があり、電灯がついている部屋に入ると電灯が消え、電灯が消えている部屋に入ると電灯がつきます。最初、電灯の消えている部屋は図の  $\square$  で表されています。

S から入って 7 分で G から出るとき、次の問いに答えなさい。

- (1) G から出たとき、各部屋の電灯が右の図のようになる経路を線でかきなさい。
- (2) G から出たとき、電灯が消えている部屋の数はいくつですか。考えられる数をすべて答えなさい。(            )
- (3) S から G まで行く経路は全部で何通りありますか。(            通り)
- (4) G から出たときに電灯が消えている部屋は、平均でいくつありますか。(            )

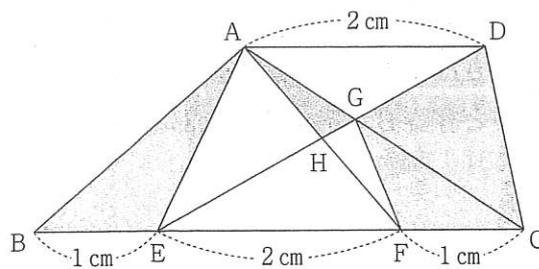


4 次の問いに答えなさい。

(1) 図の台形 ABCD において、次の面積は台形 ABCD の面積の何倍ですか。

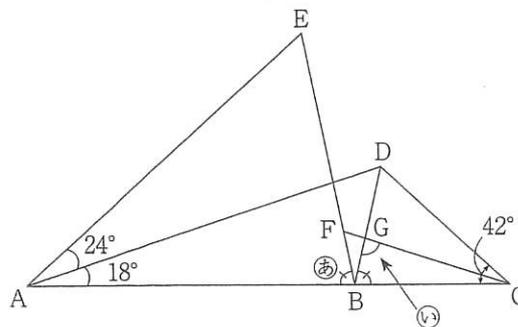
(ア)  の部分の面積 (      倍)

(イ) 三角形 FGH の面積 (      倍)

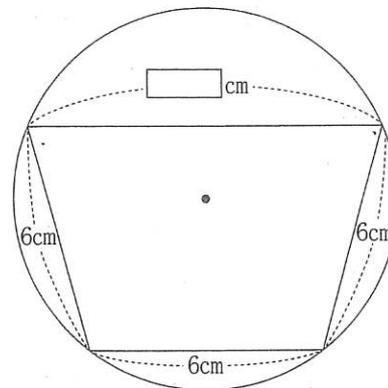


(2) 図において、AD と AE は同じ長さで、CD と CF も同じ長さです。また、角 ABE と角 CBD は同じ大きさです。角 Ⓐ, Ⓑ の大きさはそれぞれ何度ですか。

Ⓐ (      度)    Ⓑ (      度)



(3) 図の円の半径は 5 cm です。  にあてはまる数を答えなさい。(      )



⑤ 0と書かれたカードと1と書かれたカードがそれぞれたくさんあり、それらの中から100枚のカードを取り出して、横一列に並べます。

左から数えて、

1番目から4番目までのカードに書かれた数の和を〈1〉、

2番目から5番目までのカードに書かれた数の和を〈2〉、

3番目から6番目までのカードに書かれた数の和を〈3〉、

4番目から7番目までのカードに書かれた数の和を〈4〉、

⋮

97番目から100番目までのカードに書かれた数の和を〈97〉

と表すこととします。

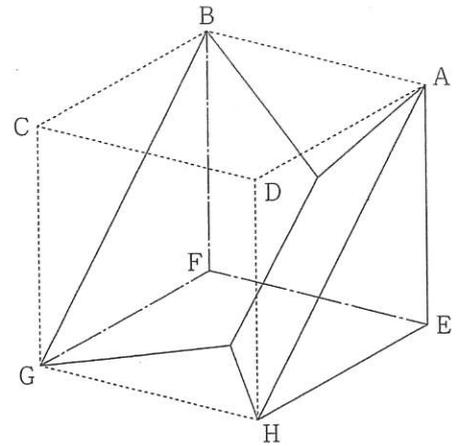
さらに、 $\langle 1 \rangle + \langle 2 \rangle + \langle 3 \rangle + \langle 4 \rangle + \cdots + \langle 97 \rangle$ を〈合計〉と表すこととします。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\langle 1 \rangle = \langle 2 \rangle = \langle 3 \rangle = \langle 4 \rangle = \cdots = \langle 97 \rangle$ となるような並べ方は何通りありますか。(      通り)
- (2) 〈1〉が4で、〈合計〉が17となるような並べ方は何通りありますか。(      通り)
- (3) 0と書かれたカードと1と書かれたカードを50枚ずつ取り出して並べるとき、〈合計〉として考えられる数はいくつありますか。(      個)
- (4) 〈合計〉が380となるような並べ方は何通りありますか。(      通り)

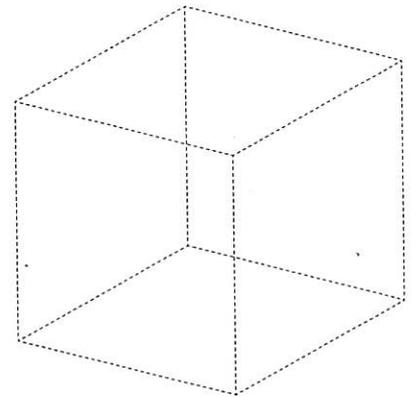
⑥ 立方体 ABCD—EFGH があります。次の立体の体積は、この立方体の体積の何倍ですか。

(1) 2つの三角すい E—AHF, F—BEG を合わせた立体

(      倍)



(2) 4つの三角すい E—AHF, F—BEG, G—CFH, H—DGE を  
合わせた立体 (      倍)



(3) 8つの三角すい E—AHF, F—BEG, G—CFH, H—DGE,  
A—BDE, B—AFC, C—BGD, D—ACH を合わせた立体

(      倍)

